

第 8 回アフリカ開発会議（TICAD VIII）に参加した アフリカ諸国の機関との業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）およびみずほ証券株式会社（取締役社長：浜本 吉郎、以下「みずほ証券」）は、第 8 回アフリカ開発会議（TICAD VIII）（※）開催に先立ち、それぞれ以下の機関との間で業務協力覚書を締結しました。なお、みずほ銀行は、今回の TICAD VIII ビジネスフォーラムに参加しました。

※ TICAD は「Tokyo International Conference on African Development」の略であり、アフリカの開発をテーマとする国際会議です。1993 年以降、日本政府が主導し、国連等と共同で開催しています。

TICAD VIII ビジネスフォーラムは、8 月 27 日～28 日にチュニジア共和国で開催（主催：日本貿易振興機構、共催：外務省・経済産業省）されました。

	締結日	締結者		内容
		先方機関（国・地域）	当方	
1	8 月 26 日	スタンダードバンク （南アフリカ共和国）	みずほ銀行	サステナビリティ分野に係る協働
2	8 月 27 日	ナミビア投資促進委員会 （ナミビア共和国）	みずほ銀行 みずほ証券	ナミビアへのサステナビリティ分野に関する投資促進に向けた協働
3	8 月 28 日	Africa Finance Corporation （アフリカ全域）	みずほ銀行	資金調達・トレードファイナンス、プロジェクトファイナンス等の分野での協働

各業務協力覚書の詳細は、別紙をご参照下さい。

これまで〈みずほ〉は、南アフリカ共和国のみずほ銀行ヨハネスブルク出張所、在ロンドンのみずほ銀行欧州プロダクツ営業部と Mizuho International plc（みずほインターナショナル、みずほ証券の 100%子会社）、在ドバイのみずほ銀行中東営業部とみずほインターナショナルドバイ支店などが協働して、お客さまのアフリカ進出やアフリカでの金融取引のサポートを行ってきました。

今般の覚書は、お客さまに提供するさらなるサービスの充実と、アフリカでのネットワークの拡充を目的に締結したものです。

〈みずほ〉は今後も、グループの総合力を最大限に活用して、アフリカへの新規進出や事業拡大を検討するお客さまをきめ細かくサポートするとともに、アフリカの経済発展にも貢献していきます。

以 上

1. スタンダードバンクとの業務協力覚書の締結について

- ・ 8月26日、みずほ銀行は、スタンダードバンク（The Standard Bank of South Africa Limited、以下「SBSA」、Chief Executive: Lungisa Fuzile）との間で、ESG/サステナビリティ分野に係る業務協力覚書を締結しました。
 - ・ 2012年2月、みずほ銀行は SBSA との間で、現地通貨の決済業務、現地通貨建てローン、トレードファイナンス、プロジェクトファイナンス等の金融サービスの強化を目的に、銀行業務を中心とした幅広い分野での業務協力覚書を締結し、2016年8月に業務協力の範囲を非日系企業まで拡大しています。また、2019年8月には、サブサハラアフリカでのビジネスを検討する日系企業に対し、よりスピーディーな金融サービスを提供するべく、同行へのジャパンデスクを設置しました。
 - ・ 今般、ESG/サステナビリティ分野に関する協働を加えることで、近年、アフリカにおいて再生可能エネルギーやグリーン水素等に関連するプロジェクトに注目が高まる中、情報提供、ソーシング、ファイナンス等、みずほ銀行のお客さまに対する同分野のサービス体制の拡充を図ります。また、金融機関としてのサステナビリティ課題についても、SBSA と協働して対応していきます。
 - ・ スタンダードバンクグループは、1862年に設立された、グループ全体の総資産約1,707億米ドル、従業員数約49,000人を抱えるアフリカ最大の民間銀行(*1)です。アフリカ20カ国に拠点網を展開し、幅広い金融サービスを提供しています。SBSA はスタンダードバンクグループの100%子会社で、南アフリカ最大の銀行です。
- *1 2021年12月末時点

2. ナミビア投資促進委員会との業務協力覚書の締結について

- ・ 8月27日、みずほ銀行とみずほ証券は、ナミビア投資促進委員会（Namibian Investment Promotion and Development Board、以下「NIPDB」、Chief Executive Officer : Nangula Uaamdja）との間で、ナミビアへの ESG/サステナビリティ分野に係る投資促進に関する業務協力覚書を締結しました。
- ・ ESG/サステナビリティ分野においては、近年、気候的および地理的特性から、ナミビアは将来のグリーン水素供給国として大きな期待を集めています。本覚書締結により、NIPDB が持つナミビアの ESG/サステナビリティ分野に関する豊富な情報・ネットワークを活用し、同分野における日本そしてアジアのお客さまの新規進出・投資に対する支援体制の充実を図ります。
- ・ NIPDB は2020年11月に設立された国内外からの投資促進を担う大統領府直下の投資誘致機関です。

3. Africa Finance Corporation との業務協力覚書の締結について

- ・ 8 月 28 日、みずほ銀行は、Africa Finance Corporation（以下「AFC」、Chairman of the Board : Dr. Kingsley Obiora）との間で、資金調達、トレードファイナンス、プロジェクトファイナンス等といった幅広い分野での業務協力覚書を締結しました。
- ・ 本覚書締結により、AFC が有するノウハウおよびネットワークへのアクセスが可能となり、日系企業を中心としたお客さまへの支援体制の充実を図ります。
- ・ AFC は、アフリカ域内のインフラ投資促進に向けたファイナンスの提供、経済発展ならびに生産性向上を目的に 2007 年に設立された国際開発金融機関です（本部はナイジェリア連邦共和国）。同機関は、ファイナンスの提供に加え、プロジェクトマネジメントに関するアドバイザリーも提供する等、アフリカのインフラセクターにおける持続的な成長をサポートしています。

以 上